級別に取り組む、漢字の問題プリント

漢字ドリル

漢検 3 級

第1巻 練習＋問題

読み、書き、くり返し。

36字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

一 七 三 上 下 中

練習してから、問題に挑戦

本文 54ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com

diglabo

漢検の級別配当を参考にした独自教材です。公式問題集ではありません。

3きゅう 1かん たんい1 れんしゅう

なまえ

三

訓音

サン
み
み（つ）
みっ（つ）

・三日（みっか）
・三月（さんがつ）
・三日月（みかづき）

部首 三 いち 3画

七

訓音

シチ
なな
なな（つ）
なの

・七日（なのか）
・七月（しちがつ）
・七十（ななじゅう）

部首 七 いち 2画

一

訓音

イチ
イツ
ひと
ひと（つ）

・一つ（ひとつ）
・一年（いちねん）
・一月（いちがつ）

部首 一 いち 1画

中

訓音

チュウ
ジュウ
なか

・中（なか）
・空中（くうちゅう）
・中心（ちゅうしん）

部首 中 たてぼう 4画

下

訓音

カ
ゲ
した
しも
さ（げる）
さ（がる）

・下（した）
・地下（ちか）
・下校（げこう）

部首 下 いち 3画

上

訓音

ジョウ
うえ
かみ
あ（げる）
あ（がる）
のぼ（る）

・上（うえ）
・屋上（おくじょう）
・川上（かわかみ）

部首 上 いち 3画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん たんい1 よみのれんしゅう 2

なまえ

三

訓 音

サン
み
み（つ）
みっ（つ）

・三つ（みっつ）
・三月（さんがつ）
・三人（さんにん）

部首 一（いち） 3画

七

訓 音

シチ
なな
なな（つ）
なの

・七つ（ななつ）
・七月（しちがつ）
・七五三（しちごさん）

部首 一（いち） 2画

下

訓 音

カ
ゲ
した
しも
さ（げる）
さ（がる）

・川下（かわしも）
・下げる（さげる）
・下がる（さがる）

部首 一（いち） 3画

上

訓 音

ジョウ
うえ
かみ
あ（げる）
あ（がる）
のぼ（る）

・上げる（あげる）
・上がる（あがる）
・上る（のぼる）

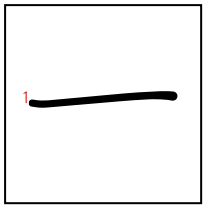
部首 一（いち） 3画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん たんい1 よみのれんしゅう 3

なまえ

一



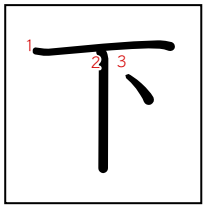
訓 音

イチ
イツ
ひと
ひと（つ）

・一つ（ひとつ）
・一年（いちねん）
・一月（いちがつ）

部首 一 いち 1画

下



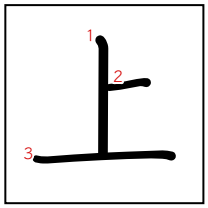
訓 音

カ
ゲ
した
しも
さ（げる）
さ（がる）

・下る（くだる）
・下す（くだす）
・下さる（くださる）

部首 下 いち 3画

上



訓 音

ジョウ
うえ
かみ
あ（げる）
あ（がる）
のぼ（る）

・上せる（のぼせる）
・上す（のぼす）
・屋上（おくじょう）

部首 上 いち 3画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん たんい1 よみのれんしゅう 4

なまえ

七

部首 七 いち 2画

訓 音

シチ
なな
なな（つ）
なの

・七日（なのか）
・七月（しちがつ）
・七十（ななじゅう）

一

部首 一 いち 1画

訓 音

イチ
イツ
ひと
ひと（つ）

・一つ（ひとつ）
・一年（いちねん）
・一月（いちがつ）

下

部首 下 いち 3画

訓 音

カ
ゲ
した
しも
さ（げる）
さ（がる）

・下ろす（おろす）
・下りる（おりる）
・下校（げこう）

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん たんい1 A

なまえ

/ 16

1. 小学校に入って □年(いちねん)がたつ
2. ひなまつりは □月(さんがつ)にある
3. かさをさして □校(げこう)する
4. 四月に □年生(いちねんせい)になる
5. 西(にし)の空に □日月(みかづき)が出る
6. すきな色(いろ)を □(みっつ)えらぶ
7. ささぶねが 川(かわ) □(しも)へ流(なが)れていく
8. かぜの熱(ねつ)がやっと □(さがる)
9. 赤ちゃんが生まれて 七日(なのか) たった
10. ねこがたなの 上(うえ) で昼(ひる)ねをしている
11. ランドセルの 中(なか) に教科書(きょうかしょ)を入れる
12. 七月(しがつ) になるとプールがはじまる
13. 赤いおりがみが 七十(しじゅう) まいある
14. 学校の 屋上(おくじょう) から町を見る
15. サケが 川上(かわかみ) へのぼっていく
16. シャボン玉が 空中(くうちゅう) にうかぶ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん たんい1 A-2

なまえ

/ 11

1. お正月のある[いち]月[がつ]は寒[さむ]い
2. 赤いえんぴつを[いっ]本[ぽん]かりる
3. [さん]人[にん]で手をつないで歩[ある]く
4. 姉[あね]は小学[さん]年[ねん]生[せい]だ
5. つぎの駅[えき]で[げ]車[しゃ]する
6. エアコンの温度[おんど]を[さげる]
7. にじの色[いろ]は七つだ
8. 上げる
9. くつをぬいで家[いえ]に上がる
10. 上る
11. カエルが水中をすいすいおよぐ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん たんい1 A-3

なまえ

/ 11

1. 道(みち)で □(いち)円(えん)玉を見つけた
2. 日曜(よう)日は □(いち)日(にち)森で遊(あそ)ぶ
3. デパートの地(ち) □(か)でパンを買(か)う
4. あせをかいたので □(した)着(ぎ)をかえる
5. 住民の要望を議会の議題に □ 上せる
6. 秋の味覚を食卓(たく)に □ 上す
7. □ 七月の終(お)わりから夏(なつ)休みになる
8. □ 着物(きもの)すがたで 七五三の写真(しゃしん)をとる
9. □ 川上から大きなももが流(なが)れてきた
10. □ トランポリンで 空中に高(たか)くはねる
11. □ 森の中で小鳥(とり)が鳴(な)いている

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん たんい1 B

なまえ

/ 13

1. □月(しちがつ)になるとプールがはじまる
2. 学校の屋(おく)□(じょう)から町を見る
3. シャボン玉が空(くう)□(ちゅう)にうかぶ
4. あめを□(ななつ)ポケットに入れる
5. モグラが地(ち)□(じょう)に顔(かお)を出す
6. 円の□(ちゅう)心(しん)に点(てん)をうつ
7. おやつのクッキーを一つずつくばる □
8. おばあちゃんの家(いえ)に三日とまる □
9. 地(じ)しんのときはつくえの下にもぐる □
10. 小学校に入って一年がたつ □
11. ひなまつりは三月にある □
12. デパートの地下でパンを買(か)う □
13. かさをさして下校する □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん たんい1 B-2

なまえ

/ 11

1 北(きた)の空に星(ほし)が ななつ ならぶ

2 サケが 川(かわ) かみ へのぼっていく

3 住民の要望を議会の議題に のぼせる

4 兄(あに)はもう ちゅう 学(がく)生(せい)だ

5 大雨で遠(えん)足が ちゅう 止(し)になる

6 西(にし)の空に 三日月 が出る

7 りんごを 三つ かごに入れる

8 ささぶねが 川下 へ流(なが)れていく

9 エアコンの温度(おんど)を 下げる

10 かぜの熱(ねつ)がやっと 下がる

11 カレンダーをめくると六月 一日 だった

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん たんい1 B-3

なまえ

/ 8

1 お話(はなし)に出てくる

しち

人(にん)のこびと

2 エレベーターが

じょう

下(げ)にうごく

3 くつをぬいで家(いえ)に

あがる

4 下る

5 下す

6 下さる

7 雨がふって 一日中 外(そと)で遊(あそ)べない

8 はじめてのおつかいに 一人 で行(い)く

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん たんい1 B-4

なまえ

/ 10

1. 神社(じんじゃ)で □(しち)五(ご)三(さん)をいわう
2. 赤いおりがみが □(なな)十(じゅう)まいある
3. 暑(あつ)いので □(うわ)着(ぎ)をぬぐ
4. 秋の味覚を食卓(たく)に □(のぼす)
5. かみなりで夜(よ) □(なか)に目がさめる
6. 下ろす □
7. 下りる □
8. 入学したばかりの一年生が校庭(てい)にならぶ □
9. 三人ずつのグループで話し合(はな)う(あ) □
10. 下校のチャイムが鳴(な)る □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん たんい2 れんしゅう

なまえ

五

五

訓 音

ゴ
いつ
いつ（つ）

・五日（いつか）
・五人（ごにん）
・五つ（いつつ）

部首 五 に 4画

二

二

訓 音

ニ
ふた
ふた（つ）

・二日（ふつか）
・二月（にがつ）
・二つ（ふたつ）

部首 二 に 2画

九

九

訓 音

キュウ
ク
ここの
ここの（つ）

・九日（ここのか）
・九人（きゅうにん）
・九月（くがつ）

部首 九 おつ 2画

先

先

訓 音

セン
さき

・先生（せんせい）
・指先（ゆびさき）
・先月（せんげつ）

部首 先 ひとあし 6画

休

休

訓 音

キュウ
やす（む）
やす（まる）
やす（める）

・休む（やすむ）
・休日（きゅうじつ）
・休まる（やすまる）

部首 休 にんべん 6画

人

人

訓 音

ジン
ニン
ひと

・人（ひと）
・名人（めいじん）
・人形（にんぎょう）

部首 人 ひと 2画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん たんい2 よみのれんしゅう 2

なまえ

休

訓 音

キュウ

やす（む）

やす（まる）

やす（める）

・休める（やすめる）

・休日（きゅうじつ）

・休校（きゅうこう）

部首 休 にんべん 6画

五

訓 音

ゴ

いつ

いつ（つ）

・五月（ごがつ）

・五人（ごにん）

・五十音（ごじゅうおん）

部首 五 に 4画

九

訓 音

キュウ

ク

ここの

ここの（つ）

・九つ（ここのつ）

・九月（くがつ）

・九人（きゅうにん）

部首 九 おつ 2画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん たんい2 A

なまえ

/ 11

1. 夏休(なつ)みが終(お)わって ［　　］く 月(がつ) になる
2. ［　　］ご 月(がつ) の空にこいのぼりがおよぐ
3. 二年生になると ［　　］く ［　　］く を習(なら)う
4. ［　　］ご 円(えん) 玉には真(ま)ん中にあながある
5. かぜで学校を 二日 休んだ
6. 駅(えき)の前(まえ)に 人 がたくさんならぶ
7. わからない問題(もんだい)を 先生 に聞(き)く
8. 二月 の節分(せつぶん)に豆(まめ)をまく
9. おじいちゃんはけん玉の 名人 だ
10. ひなまつりに 人形 をかざる
11. つめたい水で 指先 がひえる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん たんい2 A-2

なまえ

/ 12

1. [ ]きゅう 日(じつ) は家族(かぞく)で出かける
2. 野球(やきゅう)は [ ]きゅう 人(にん) で守(まも)る
3. テストで [ ]きゅう 十(じゅう) 点(てん)をとった
4. ぼくの家(いえ)は [ ]ご 人(にん) 家族(かぞく)だ
5. 国語(こくご)で [ ]ご 十(じゅう) 音(おん) を習(なら)う
6. 大雪(ゆき)で [ ]きゅう 校(こう) になる
7. [ ] パンを 二つ にわけて 妹(いもうと) にあげる
8. [ ] おこづかいは 毎月(まい) 二十日 にもらう
9. [ ] クラスで 人気 の遊(あそ)びはドッジボールだ
10. [ ] しょうぎの 名人 に教(おそ)わる
11. [ ] となりの家(いえ)で 先月 赤ちゃんが生まれた
12. [ ] おりがみは 手先 をつかう遊(あそ)びだ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん たんい2 B

なまえ

/ 13

1. [ ]に 月(がつ)の節分(せつぶん)に豆(まめ)をまく
2. 教室(きょうしつ)で [ ]せん 生(せい)が本を読(よ)む
3. 春(はる)から [ ]に 年(ねん)生(せい)になる
4. [ ]せん 月(げつ)から水泳(えい)を習(なら)っている
5. ひまわりの種(たね)が 九日 で芽(め)を出した
6. 長(なが)い雨が 五日 もつづいた
7. 熱(ねつ)が出たので学校を 休む
8. 野球(やきゅう)は 九人 で守(まも)る
9. 夏(なつ)休みが終(お)わって 九月 になる
10. ぼくの家(いえ)は 五人 家族(かぞく)だ
11. お皿(さら)にクッキーを 五つ のせる
12. 休まる
13. 宿題(しゅくだい)をする手を 休める

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん たんい2 B-2

なまえ

/ 10

1. ひなまつりに［にん］形（ぎょう）をかざる
2. ペンギンは［に］本（ほん）の足で立つ
3. ぼくと妹（いもうと）の［ふた］［り］で遊（あそ）ぶ
4. ［せん］週（しゅう）の日曜（よう）日は雨だった
5. つめたい水で指（ゆび）［さき］がひえる

6. おはじきを　九　つ　ならべる
7. 休　日　は家族（かぞく）で出かける
8. 九　月　になって秋（あき）の虫が鳴（な）く
9. お財布（さいふ）から　五　円　玉を出してはらう
10. 休　日　の朝（あさ）はゆっくりねる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん たんい3 れんしゅう

なまえ

六

六

訓 音

ロク
む
む（つ）
むっ（つ）
むい

・六日（むいか）
・六月（ろくがつ）
・六つ（むっつ）

部首 六 は 4画

八

八

訓 音

ハチ
や
や（つ）
やっ（つ）
よう

・八日（ようか）
・八月（はちがつ）
・八つ（やっつ）

部首 八 はち 2画

入

入

訓 音

ニュウ
い（る）
い（れる）
はい（る）

・入学（にゅうがく）
・入口（いりぐち）
・入れる（いれる）

部首 入 いる 2画

力

力

訓 音

リョク
リキ
ちから

・力（ちから）
・体力（たいりょく）
・力士（りきし）

部首 力 ちから 2画

出

出

訓 音

シュツ
スイ
で（る）
だ（す）

・出る（でる）
・出発（しゅっぱつ）
・出す（だす）

部首 出 うけばこ 5画

円

円

訓 音

エン
まる（い）

・円い（まるい）
・百円（ひゃくえん）
・千円（せんえん）

部首 円 どうがまえ 4画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん たんい3 よみのれんしゅう 2

なまえ

六

訓 音

ロク
む
む（っ）
むっ（つ）
むい

・六日（むいか）
・六月（ろくがつ）
・六つ（むっつ）

部首 六 は 4画

八

訓 音

ハチ
や
や（っ）
やっ（つ）
よう

・八日（ようか）
・八月（はちがつ）
・八つ（やっつ）

部首 八 はち 2画

入

訓 音

ニュウ
い（る）
い（れる）
はい（る）

・入る（はいる）
・入学（にゅうがく）
・入口（いりぐち）

部首 入 いる 2画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん たんい3 A

なまえ

/ 15

1. 四月に［にゅう］学（がく）する日を待（ま）つ
2. ［ろく］月（がつ）はつゆで雨が多（おお）い
3. バスが九時（じ）に［しゅっ］発（ぱつ）する
4. 動物園（どうぶつえん）の［いり］口（ぐち）にならぶ
5. ノックをしてから部屋（へや）に［はいる］

6. こん虫の足は［ろっ］本（ぽん）ある
7. めいろの［で］口（ぐち）をさがす
8. 厚（あつ）い本を［ハ］［日］かけて読（よ）んだ
9. みんなで［円］［い］テーブルをかこむ
10. つなひきでみんなの［力］を合（あ）わせる

11. ［ハ］［月］の夏祭（なつまつ）りで花火を見る
12. ボウルにたまごを［ハ］［つ］わる
13. おつりの［百］［円］でアイスを買（か）う
14. 毎朝走（まいあさはし）って［体］［力］をつける
15. すもうの［力］［士］がしこをふむ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん たんい3 B

なまえ

/ 15

1. □月(はち/がつ)の夏祭(なつまつ)りで花火を見る
2. おつりの百(ひゃく)□(えん)でアイスを買(か)う
3. 毎朝走(まいあさはし)って体(たい)□(りょく)をつける
4. クラスから□(はち)人(にん)がリレーに出る
5. 千(せん)□(えん)札(さつ)でおつりをもらう
6. ゴールまで全(ぜん)□(りょく)で走(はし)る
7. おばあちゃんから入学のおいわいをもらう □
8. カレンダーの六日に赤いまるをつける □
9. いつも家(いえ)を出るのは七時(じ)だ □
10. 動物園(どうぶつえん)の入口にならぶ □
11. カレーににんじんを入れる □
12. 六月はつゆで雨が多(おお)い □
13. サイコロには面(めん)が六つある □
14. バスが九時(じ)に出発する □
15. 先生に宿題(しゅくだい)を出す □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん たんい3 B-2

なまえ

/ 10

1. 百円のおもちゃを買う（はっ ぴゃく）
2. ひいおばあちゃんは十さいだ（はち じゅう）
3. すもうの士がしこをふむ（りき）
4. うちの父は持ちだ（ちから も）
5. ノックをしてから部屋に入る（へや）
6. トンネルの入口が見えてきた
7. 六月にあじさいの花がさく
8. 六年生のお兄さんが教えてくれた（にい おし）
9. 駅の出口で母を待つ（えき はは ま）
10. ポストに手紙を出す（がみ）

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん ふりかえり3 A

なまえ

/ 24

1. 小学校に入って □年がたつ
2. ひなまつりは □月にある
3. かさをさして □校する
4. 夏休みが終わって □月になる
5. □月の空にこいのぼりがおよぐ
6. □月はつゆで雨が多い
7. 四月に □年生になる
8. 西の空に □日月が出る
9. すきな色を □えらぶ
10. あせをかいたので □着をかえる
11. 野球は □人で守る
12. 公園でどんぐりを □ひろう
13. ぼくの家は □人家族だ
14. 赤ちゃんが生まれて 七日 □たった
15. ねこがたなの 上 で昼ねをしている □
16. ランドセルの 中 に教科書を入れる □
17. かぜで学校を 二日 休んだ □
18. 駅の前に 人 がたくさんならぶ □
19. わからない問題を 先生 に聞く □
20. みんなで 円い テーブルをかこむ □
21. つなひきでみんなの 力 を合わせる □
22. しょうぎの 名人 に教わる □
23. となりの家で 先月 赤ちゃんが生まれた □
24. 八月 にスイカわりをした □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん ふりかえり3 A-2

なまえ

/ 21

1. □日（きゅうじつ）は家族（かぞく）で出かける
2. 四月（しがつ）に□学（にゅうがく）する日を待（ま）つ
3. お正月（しょうがつ）のある□月（いちがつ）は寒（さむ）い
4. 赤いえんぴつを□本（いっぽん）かりる
5. テストで□十（きゅうじゅう）点（てん）をとった
6. 二年生（にねんせい）になると□□（くく）を習（なら）う
7. 大雪（おおゆき）で□校（きゅうこう）になる
8. 音楽（おんがく）に合（あ）わせて□場（にゅうじょう）する
9. □人（ろくにん）で給食（きゅうしょく）を食（た）べる
10. かごのみかんを□数（むっかず）える
11. 厚（あつ）い本を 八日 かけて読（よ）んだ □
12. 着物（きもの）すがたで 七五三 の写真（しゃしん）をとる □
13. 旗（はた）を 上下 にふって合図（あいず）する □
14. 年上 の子が手をつないでくれた □
15. トランポリンで 空中 に高（たか）くはねる □
16. カエルが 水中 をすいすいおよぐ □
17. クラスで 人気 の遊（あそ）びはドッジボールだ □
18. 春（はる）になると 村人 が田植（う）えをする □
19. 口先 だけでなく本当（とう）にやってみる □
20. お年玉から 八百 円つかった □
21. ぞうは 力 がとても強（つよ）い □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん ふりかえり3 A-3

なまえ

/ 22

1. バスが九時に□発する
2. 道で□円玉を見つけた
3. 日曜日は□日森で遊ぶ
4. □人で手をつないで歩く
5. 姉は小学□年生だ
6. デパートの地□でパンを買う
7. つぎの駅で□車する
8. 国語で□十音を習う
9. □円玉には真ん中にあながある
10. 動物園の□口にならぶ
11. おじがけがで□院する
12. こん虫の足は□本ある
13. □年生が卒業する
14. めいろの□口をさがす
15. 七月の終わりから夏休みになる
16. 川上から大きなももが流れてきた
17. 森の中で小鳥が鳴いている
18. おこづかいは毎月二十日にもらう
19. 二人で大きなつくえを運ぶ
20. おりがみは手先をつかう遊びだ
21. しっかり勉強して学力をのばす
22. 人力車に乗って町を見て回る

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん ふりかえり3 B

なまえ

/ 24

1. 学校の屋□から町を見る
2. シャボン玉が空□にうかぶ
3. □月の節分に豆をまく
4. ひなまつりに□形をかざる
5. 教室で□生が本を読む
6. □月の夏祭りで花火を見る
7. おつりの百□でアイスを買う
8. 毎朝走って体□をつける
9. エレベーターが□下にうごく
10. 兄はもう□学生だ
11. ペンギンは□本の足で立つ
12. おじいちゃんはけん玉の名□だ
13. □月から水泳を習っている
14. おやつのクッキーを一つ□ずつくばる
15. おばあちゃんの家に三日□とまる
16. 地しんのときはつくえの下□にもぐる
17. ひまわりの種が九日□で芽を出した
18. 熱が出たので学校を休む□
19. おばあちゃんから入学□のおいわいをもらう
20. いつも家を出る□のは七時だ
21. 七五三□でちとせあめをもらう
22. 下校□のチャイムが鳴る
23. 木の葉が川下□へ流されていく
24. 九月□になって秋の虫が鳴く

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん ふりかえり3 B-2

なまえ

/ 23

1. □月になるとプールがはじまる
2. 神社で□五三をいわう
3. 暑いので□着をぬぐ
4. モグラが地□に顔を出す
5. 円の□心に点をうつ
6. かみなりで夜□に目がさめる
7. □週の日曜日は雨だった
8. つめたい水で指□がひえる
9. □百円のおもちゃを買う
10. ひいおばあちゃんは□十さいだ
11. 長い雨が 五日 もつづいた
12. カレンダーの 六日 に赤いまるをつける
13. 入学したばかりの 一年生 が校庭にならぶ
14. はじめてのおつかいに 一人 で行く
15. 三人 ずつのグループで話し合う
16. ぼくより二つ 年下 のいとこが来る
17. お財布から 五円 玉を出してはらう
18. 台風のため 休校 になった
19. トンネルの 入口 が見えてきた
20. パソコンに名前を 入力 する
21. 六月 にあじさいの花がさく
22. 駅の 出口 で母を待つ
23. ポストに手紙を 出す

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん たんい4 れんしゅう

なまえ

口	口	千	千	十	十
	訓 音		訓 音		訓 音
	コウ ク くち		セン ち		ジュウ ジッ とお と
	・口(くち) ・人口(じんこう) ・出口(でぐち)		・千円(せんえん) ・千代紙(ちよがみ) ・千年(せんねん)		・十日(とおか) ・十月(じゅうがつ) ・十本(じっぽん)
	部首 口 くち 3画		部首 千 じゅう 3画		部首 十 じゅう 2画

四	四	名	名	右	右
	訓 音		訓 音		訓 音
	シ よ よ(つ) よっ(つ) よん		メイ ミョウ な		ウ ユウ みぎ
	・四日(よっか) ・四月(しがつ) ・四人(よにん)		・名(な) ・有名(ゆうめい) ・名字(みょうじ)		・右(みぎ) ・左右(さゆう) ・右手(みぎて)
	部首 四 くにがまえ 5画		部首 名 くち 6画		部首 右 くち 5画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん たんい4 よみのれんしゅう 2

なまえ

十	十	四	四	名	名
	訓 音		訓 音		訓 音
	ジュウ ジッ とお と		シ よ よ（つ） よっ（つ） よん		メイ ミョウ な
	・十日（とおか） ・十月（じゅうがつ） ・十本（じっぽん）		・四つ（よっつ） ・四十（よんじゅう） ・四月（しがつ）		・名人（めいじん） ・名前（なまえ） ・有名（ゆうめい）

部首	部首	部首
十 じゅう 2画	四 くにがまえ 5画	名 くち 6画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん たんい4 A

なまえ

/ 12

1 □(じゅう)月(がつ)に運動会(うんどうかい)がある

2 えいがが終(お)わって出(で)□(ぐち)へ向(む)かう

3 □(めい)人(じん)のわざにみんながおどろく

4 おにごっこに□(じゅう)人(にん)があつまった

5 となりの町は人(じん)□(こう)が多(おお)い

6 ぼうしに□(な)前(まえ)を書(か)く

7 □ この本は 千円 で買(か)えた

8 □ 角(かど)を 右 にまがるとポストがある

9 □ かぜが治(なお)るまで 四日 かかった

10 □ 千代紙 でしおりを作(つく)る

11 □ 道(みち)をわたる前(まえ)に 左右 を見る

12 □ 四月 になるとさくらがさく

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん たんい4 A-2

なまえ

/ 11

1. お店(みせ)の 入(いり)□(ぐち)に花をかざる
2. きんちょうして 早(はや)□(くち)になる
3. この町は花火で 有(ゆう)□(めい)だ
4. 新(あたら)しい先生の □(みょう)字(じ)をおぼえる
5. ぼくの家族(かぞく)は 四人 だ □
6. つくえの上にりんごが 四つ ある □
7. 本を 四十 ページまで読(よ)んだ □
8. 博物館(はくぶつかん)で 千年 前(まえ)のつぼを見る □
9. このくつは 三千 円もする □
10. 風(かぜ)で木の枝(えだ)が 左右 にゆれる □
11. 絵(え)の 右上 に大きな太陽(たいよう)をかく □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん たんい4 B

なまえ

/ 15

1. 本屋(やや)で □(せん)円(えん)札(さつ)を出す
2. □(みぎ)手(て)でボールを投(な)げる
3. □(し)月(がつ)になるとさくらがさく
4. この大木は □(せん)年(ねん)も生きている
5. 道(みち)をわたる前(まえ)に左(さ)□(ゆう)を見る
6. ぼくの家族(かぞく)は □(よ)人(にん)だ
7. 本を □(よん)十(じゅう)ページまで読(よ)んだ
8. 外国(がいこく)からの荷物(にもつ)が 十日 でとどいた □
9. 歯(は)をみがいたら水で 口 をゆすぐ □
10. この花の 名 を図(ず)かんで調(しら)べる □
11. 十月 に運動会(うんどうかい)がある □
12. 両手(りょう)のゆびは 十本 ある □
13. となりの町は 人口 が多(おお)い □
14. この町は花火で 有名 だ □
15. 新(あたら)しい先生の 名字 をおぼえる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん たんい5 れんしゅう

なまえ

大

訓 音

ダイ
タイ
おお
おお（きい）
おお（いに）

・大学 だいがく
・大切 たいせつ
・大空 おおぞら

部首 大 だい 3画

夕

訓 音

セキ
ゆう

・夕日 ゆうひ
・夕方 ゆうがた
・夕食 ゆうしょく

部首 夕 ゆうべ 3画

土

訓 音

ド
ト
つち

・土 つち
・土手 どて
・土曜日 どようび

部首 土 つち 3画

子

訓 音

シ
ス
こ

・子 こ
・王子 おうじ
・子犬 こいぬ

部首 子 こ 3画

女

訓 音

ジョ
ニョ
おんな
め

・女 おんな
・女子 じょし
・天女 てんにょ

部首 女 おんな 3画

天

訓 音

テン
あま

・天気 てんき
・雨天 うてん
・天国 てんごく

部首 天 だい 4画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん たんい5 よみのれんしゅう 2

なまえ

土	土	女	女	大	大
	訓 音		訓 音		訓 音
	つち ト ド		め おんな ニョ ジョ		おお（いに） おお（きい） おお タイ ダイ
	・土曜日（とようび） ・土手（とて） ・土（つち）		・女王（じょおう） ・女子（じょし） ・女神（めがみ）		・大空（おおぞら） ・大学（だいがく） ・大きい（おおきい）

部首 土（つち） 3画

部首 女（おんな） 3画

部首 大（だい） 3画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん たんい5 A

なまえ

/ 13

1. 川の□(ど)手(て)でつくしをつむ
2. 兄は□(だい)学(がく)に通(かよ)っている
3. ドッジボールで□(じょ)子(し)が勝(か)つ
4. □(よう)曜日(び)はプールに行(い)く
5. □(おお)空(ぞら)に白い雲(くも)がうかぶ
6. □(たい)切(せつ)な宝物(たからもの)をしまう
7. □(じょ)王(おう)が王かんをかぶっている
8. 海(うみ)に 夕日 がしずんでいく □
9. あしたの 天気 をテレビで調(しら)べる □
10. ねこが三びきの 子 をうんだ □
11. 王子 が白い馬(うま)に乗(の)る □
12. 七夕 のたんざくに願(ねが)いを書(か)く □
13. 雨天 でもサッカーの試合(しあい)をする □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん たんい5 B

なまえ

/ 10

1 日(ひ)で空が赤くそまる (ゆう)

2 方(がた)になるとからすが鳴(な)く (ゆう)

3 花だんの土をスコップでほる

4 兄(あに)は大学に通(かよ)っている

5 女の人がバスを待(ま)っている

6 川の土手でつくしをつむ

7 大切な宝物(たからもの)をしまう

8 大空に白い雲(くも)がうかぶ

9 ドッジボールで女子が勝(か)つ

10 古い寺のふすまに天女の絵が描かれている

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん たんい5 B-2

なまえ

/ 13

1. □(てん)気(き)がよいので公園(こうえん)で遊(あそ)ぶ
2. □(こ)犬(いぬ)がしっぽをふる
3. □(ゆう)食(しょく)はカレーライスだ
4. □(ゆう)立(だち)にあってずぶぬれになる
5. 雨(う)□(てん)のときは体育館(たいいくかん)で遊(あそ)ぶ
6. 王(おう)□(じ)が白い馬(うま)に乗(の)る
7. □ぞうは 大 き い 体(からだ)をしている
8. □勝利の 女 神 がほほえむ
9. □土 手 の上で犬と散歩(さんぽ)する
10. □雨がふると 赤 土 の道(みち)がぬかるむ
11. □父(ちち)は 大 学 で先生をしている
12. □たかが 大 空 をゆうゆうと飛(と)ぶ
13. □アリの 女 王 はたまごをうむ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん たんい6 れんしゅう

なまえ

小

訓	音
お	ショウ
こ	ちい（さい）

・小さい（ちいさい）
・小学校（しょうがっこう）
・小鳥（ことり）

部首 小（しょう） 3画

学

訓	音
まな（ぶ）	ガク

・学ぶ（まなぶ）
・学校（がっこう）
・学年（がくねん）

部首 学（こ） 8画

字

訓	音
あざ	ジ

・字（じ）
・大字（おおあざ）
・漢字（かんじ）

部首 字（こ） 6画

左

訓	音
ひだり	サ

・左（ひだり）
・左右（さゆう）
・左手（ひだりて）

部首 左（たくみ） 5画

川

訓	音
かわ	セン

・川（かわ）
・河川（かせん）
・小川（おがわ）

部首 川（かわ） 3画

山

訓	音
やま	サン

・山（やま）
・火山（かざん）
・山道（やまみち）

部首 山（やま） 3画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん たんい6 よみのれんしゅう 2

なまえ

学

訓	音
まな（ぶ）	ガク

- 学ぶ（まなぶ）
- 学校（がっこう）
- 学年（がくねん）

部首 学（こ） 8画

字

訓	音
あざ	ジ

- 字（じ）
- 大字（おおあざ）
- 漢字（かんじ）

部首 字（こ） 6画

小

訓	音
お こ ちい（さい）	ショウ

- 小川（おがわ）
- 小学校（しょうがっこう）
- 小鳥（ことり）

部首 小（しょう） 3画

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん たんい6 A

なまえ

/ 12

1. 漢(かん)□(じ)のテストで百点(てん)をとる
2. □(しょう)学(がっ)校(こう)に入学する
3. □(お)□(がわ)でめだかをすくう
4. ふでとすみで習(しゅう)□(じ)をする
5. えさ台(だい)に□(こ)鳥(とり)があつまる
6. □(かわ)上(かみ)は水がつめたい
7. 山の生き物(もの)について学ぶ □
8. 日本一高(たか)い山に登(のぼ)る □
9. スーパーは駅(えき)の左にある □
10. 毎朝(まいあさ)学校まで歩(ある)く □
11. 火山の近(ちか)くに温泉(おんせん)がある □
12. カーテンを左右にひらく □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん たんい6 B

なまえ

/ 11

1. 火(か)□(ざん)の近(ちか)くに温泉(おんせん)がある
2. カーテンを□(さ)右(ゆう)にひらく
3. くねくねした□(やま)道(みち)を登(のぼ)る
4. ぼくは□(ひだり)手(て)で字を書(か)く
5. ていねいに大きな字を書(か)く □
6. ありは小さいけれど力持(も)ちだ □
7. 夏(なつ)は川で水遊(あそ)びをする □
8. 大字ごとに公民館がある □
9. 小学校に入学する □
10. えさ台(だい)に小鳥があつまる □
11. 河川の上流にダムを造る □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん たんい6 B-2

なまえ

/ 10

1. 毎朝(まいあさ)[がっ]校(こう)まで歩(ある)く
2. 四月になると[がく]年(ねん)が一つ上がる
3. [やま]小(ご)屋(や)で一晩(ばん)とまる
4. 雨がふってきたので下(げ)[ざん]する
5. [ひだり]足(あし)を一歩前(ぽまえ)に出す
6. 日本は車が道(みち)の[ひだり]側(がわ)を走(はし)る
7. [小川]でザリガニをつる
8. 黒板(こくばん)の[文字]が小さくて見えない
9. 先生が[赤字]でまちがいを直(なお)す
10. 春(はる)の[小川]がさらさら流(なが)れる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん ふりかえり6 A

なまえ

/ 24

1. 小学校に入って □年がたつ
2. かさをさして □校する
3. □月の空にこいのぼりがおよぐ
4. えいがが終わって出□へ向かう
5. 川の□手でつくしをつむ
6. ドッジボールで□子が勝つ
7. 四月に□年生になる
8. エアコンの温度を□
9. かぜの熱がやっと□
10. ぼくの家は□人家族だ
11. お店の入□に花をかざる
12. □曜日はプールに行く
13. おばあちゃんの家に三日とまる
14. ひまわりの種が九日で芽を出した
15. 熱が出たので学校を休む
16. この花の名を図かんで調べる
17. 兄は大学に通っている
18. ていねいに大きな字を書く
19. 夏は川で水遊びをする
20. 六月にあじさいの花がさく
21. エレベーターには十人まで乗れる
22. 十月になると木の葉が赤くなる
23. あやとりの名人にわざを見せてもらう
24. じこしょうかいで名字を言う

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん ふりかえり6 A-2

なまえ

/ 24

1. 四月に□学する日を待つ
2. バスが九時に□発する
3. お正月のある□月は寒い
4. 赤いえんぴつを□本かりる
5. つぎの駅で□車する
6. ささぶねが川□へ流れていく
7. 国語で□十音を習う
8. □円玉には真ん中にあながある
9. 動物園の□□にならぶ
10. ノックをしてから部屋に□入る
11. 大雨なので外□をやめる
12. きんちょうして早□になる
13. 畑の赤□をたがやす
14. 望遠鏡で□星を見る
15. □王が王かんをかぶっている
16. 男□□に分かれてならぶ
17. カレンダーの六日に赤いまるをつける
18. 外国からの荷物が十日でとどいた
19. 三年生が九人ならんで写真をとる
20. 昔の大名はお城にすんでいた
21. たかが大空をゆうゆうと飛ぶ
22. 黒板の文字が小さくて見えない
23. 紙を十字において四つに分ける
24. 小川にかかる橋をわたる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん ふりかえり6 A-3

なまえ

/ 24

1. 学校に入学する
2. 道で円玉を見つけた
3. 日曜日は日森で遊ぶ
4. デパートの地でパンを買う
5. あせをかいたので着をかえる
6. めいろの をさがす
7. 朝の会で先生が席をとる
8. となりの町は人が多い
9. 足で家に上がらない
10. 赤いずきんの少が森を歩く
11. 王が王様のとなりにすわる
12. えさ台に鳥があつまる
13. 川でザリガニをつる
14. 七五三でちとせあめをもらう
15. 三人ずつのグループで話し合う
16. 九月になって秋の虫が鳴く
17. 休日の朝はゆっくりねる
18. 台風のため休校になった
19. 六年生のお兄さんが教えてくれた
20. 遠足は来月の二十日だ
21. 名前を五十音のじゅんにならべる
22. 父は大学で先生をしている
23. 大雨の日は長ぐつをはく
24. 先生が赤字でまちがいを直す

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん ふりかえり6 B

なまえ

/ 24

1. 学校の屋□から町を見る
2. □月の節分に豆をまく
3. 教室で□生が本を読む
4. おつりの百□でアイスを買う
5. 本屋で□□札を出す
6. □月になるとさくらがさく
7. □気がよいので公園で遊ぶ
8. カーテンを□右にひらく
9. モグラが地□に顔を出す
10. ペンギンは□本の足で立つ
11. □月から水泳を習っている
12. この大木は□年も生きている
13. 赤ちゃんが生まれて七日たった
14. ランドセルの中に教科書を入れる
15. 駅の前に人がたくさんならぶ
16. 厚い本を八日かけて読んだ
17. つなひきでみんなの力を合わせる
18. 角を右にまがるとポストがある
19. ねこが三びきの子をうんだ
20. 日本一高い山に登る
21. カエルが水中をすいすいおよぐ
22. クラスで人気の遊びはドッジボールだ
23. 八月にスイカわりをした
24. ぞうは力がとても強い

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん ふりかえり6 B-2

なまえ

/ 24

1. 毎朝(まいあさ)□(がっ)校(こう)まで歩(ある)く
2. エレベーターが□(じょう)下(げ)にうごく
3. 暑(あつ)いので□(うわ)着(ぎ)をぬぐ
4. ぼくと妹(いもうと)の□(ふた)人(り)で遊(あそ)ぶ
5. 春(はる)から□(に)年(ねん)生(せい)になる
6. □(せん)週(しゅう)の日曜(よう)日は雨だった
7. つめたい水で指(ゆび)□(さき)がひえる
8. 山の高(たか)さは三(さん)□(ぜん)メートルだ
9. □(せん)人(にん)のお客(きゃく)があつまる
10. ぼくの家族(かぞく)は□(よ)人(にん)だ
11. □(よ)年(ねん)前(まえ)に妹(いもうと)が生まれた
12. 雨(う)□(てん)のときは体育館(たいいくかん)で遊(あそ)ぶ
13. おかし屋(や)はまるで□(てん)国(ごく)だ
14. 海(うみ)に夕日がしずんでいく
15. 七月の終(お)わりから夏(なつ)休みになる
16. 着物(きもの)すがたで七五三の写真(しゃしん)をとる
17. トランポリンで空中に高(たか)くはねる
18. 森の中で小鳥(とり)が鳴(な)いている
19. しょうぎの名人に教(おそ)わる
20. 春(はる)になると村人が田植(う)えをする
21. お年玉から八百円つかった
22. 風(かぜ)で木の枝(えだ)が左右にゆれる
23. 夕立がやんで空ににじが出た
24. となりの家(いえ)で子犬が生まれた

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん かん字のしくみ 1

なまえ

/ 18

6	5	4	3	2	1
中	下	上	三	七	一
部首	部首	部首	部首	部首	部首

12	11	10	9	8	7
先	休	人	五	二	九
部首	部首	部首	部首	部首	部首

18	17	16	15	14	13
力	出	円	六	八	入
部首	部首	部首	部首	部首	部首

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん かん字のしくみ 2

なまえ

/ 18

6	5	4	3	2	1
四	名	右	口	千	十
部首	部首	部首	部首	部首	部首

12	11	10	9	8	7
子	女	天	大	夕	土
部首	部首	部首	部首	部首	部首

18	17	16	15	14	13
左	川	山	小	学	字
部首	部首	部首	部首	部首	部首

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん じゅくごのくみたて

なまえ

/ 20

二字の意味のつながりを考え、合う説明の記号を書きましょう。

- ア 意味の近い二字
- イ 反対の意味や対になる二字
- ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す
- エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す
- オ 前の字が、後ろの字の意味を否定する

温暖　左右　急行　読書　未定

1. 上下 □
2. 下校 □
3. 夜中 □
4. 人口 □
5. 休校 □
6. 指先 □
7. 入学 □
8. 半円 □
9. 出席 □
10. 全力 □
11. 早口 □
12. 左右 □
13. 有名 □
14. 赤土 □
15. 夕空 □
16. 大会 □
17. 天気 □
18. 男女 □
19. 親子 □
20. 習字 □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん はんたいとにたいみ

なまえ

/ 21

対義語は反対や対になる意味、類義語は似た意味の言葉です。読みの候補を使って、□へ漢字一字を書きましょう。同じ読みは一度ずつ使います。

対…対義語
類…類義語

1 対 地獄 — □国

2 対 拡張 — 縮□

3 対 火葬 — □葬

4 対 朝日 — □日

5 対 左岸 — □岸

6 対 少年 — 少□

う・じょ・しょう・てん・ど・ゆう

7 対 分母 — 分□

8 対 続行 — □止

9 対 自然 — □工

10 対 妨害 — 協□

11 対 到着 — □発

12 類 順調 — □滑

13 類 停戦 — □戦

14 類 賢明 — 利□

えん・きゅう・こう・し・しゅっ・じん・ちゅう・りょく

15 類 勉強 — □習

16 類 初旬 — □旬

17 類 魂胆 — □心

18 類 前例 — □例

19 類 光栄 — □誉

20 類 概略 — □筋

21 類 納付 — 納□

おお・がく・した・じょう・せん・にゅう・めい

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん よじじゅくご 2じ

なまえ

/ 6

ぶんとカタカナをてがかりに、しかくへかんじをふたもじかきましょう。

1
イッ
シ
相伝のわざをまもる。

2
このしは
イチ
ジ
千金だ。

3
テン
カ
無双のえんぎにみとれる。

4
ジッ
チュウ
八九あすははれる。

5
ニ
ニン
三脚でかけぬける。

6
サン
セン
草木をたいせつにまもる。

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん よじじゅくご

なまえ

/ 24

読みを確かめて、□へ漢字一字を書きましょう。

1. □難八苦（シチ）
2. 一読□（サン）
3. 屋□架屋（ジョウ）
4. 急転直□（カ）
5. 厳正□立（チュウ）
6. □死一生（キュウ）
7. □律背反（ニ）
8. 四分□裂（ゴ）
9. 前□未踏（ジン）
10. 不眠不□（キュウ）
11. 率□垂範（セン）
12. 単刀直□（ニュウ）
13. □転滑脱（エン）
14. 議論百□（シュッ）
15. □戦奮闘（リキ）
16. □年一日（ジュウ）
17. □載一遇（セン）
18. 鶏□牛後（コウ）
19. □往左往（ウ）
20. 有□無実（メイ）
21. 一朝一□（セキ）
22. □願成就（タイ）
23. □災地変（テン）
24. 善男善□（ニョ）

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 1かん ごじをなおす

なまえ

/ 22

次の文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1. ひなまつりは酸月にある
   誤 ［　］ 正 ［　］
2. シャボン玉が空注にうかぶ
   誤 ［　］ 正 ［　］
3. テストで急十点をとった
   誤 ［　］ 正 ［　］
4. 春から弐年生になる
   誤 ［　］ 正 ［　］
5. 秋の十護夜に月を見る
   誤 ［　］ 正 ［　］
6. このパン屋は認気がある
   誤 ［　］ 正 ［　］
7. 弓日は家族で出かける
   誤 ［　］ 正 ［　］
8. 宣週の日曜日は雨だった
   誤 ［　］ 正 ［　］
9. おじがけがで柔院する
   誤 ［　］ 正 ［　］
10. 録年生が卒業する
    誤 ［　］ 正 ［　］
11. おつりの百媛でアイスを買う
    誤 ［　］ 正 ［　］
12. ゴールまで全緑で走る
    誤 ［　］ 正 ［　］
13. キャベツを扇切りにする
    誤 ［　］ 正 ［　］
14. 道をわたる前に左優を見る
    誤 ［　］ 正 ［　］
15. この町は花火で有盟だ
    誤 ［　］ 正 ［　］
16. 姉月になるとさくらがさく
    誤 ［　］ 正 ［　］
17. 怒曜日はプールに行く
    誤 ［　］ 正 ［　］
18. 水泳の代会に出る
    誤 ［　］ 正 ［　］
19. おかし屋はまるで添国だ
    誤 ［　］ 正 ［　］
20. ドッジボールで助子が勝つ
    誤 ［　］ 正 ［　］
21. 科岳の本で空が青いわけを知る
    誤 ［　］ 正 ［　］
22. 河占の上流にダムを造る
    誤 ［　］ 正 ［　］

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10